**臨床研究者養成（MCR）コース限定科目等受講申請　承諾書**

1. MCRコース受講生が受講する科目について

令和5年度は以下の科目を開講します。必修科目についてはMCRコース受講に際して全科目の受講が義務付けられます。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 |  | 科目名 | 期間 | 時限 | 単位数 |
| 必修 | 限定 | 臨床研究計画法Ⅰ | 前期 | 月5 | 1 |
|  | 文献評価法 | 月4 | 1 |
|  | 医療統計学 | 火2 | 2 |
| 限定 | 医療技術の経済評価 | 水3 | 1 |
|  | 臨床試験 | 水5 | 2 |
| 限定 | 臨床研究計画法演習Ⅰ | 木4 | 1 |
|  | 疫学Ⅱ（研究デザイン） | 金1・2 | 1 |
|  | 疫学Ⅰ（疫学入門） | 金3・4 | 1 |
| 限定 | 臨床研究計画法Ⅱ | 後期 | 月5 | 1 |
| 選択 | 限定 | 系統的レビュー | 夏季  集中 |  | （1） |
| 限定 | データ解析法特論 | 前期 | 月6 | （1） |
| 限定 | 社会疫学研究法 | 前期集中 | 火1 | （1） |
| 限定 | EBM・診療ガイドライン特論 | 後期 | 金3 | （1） |
| 限定 | 臨床研究計画法演習Ⅱ | 月4 | （1） |
| 限定 | 臨床研究データ管理学 | 木5 | （1） |
| 限定 | 臨床研究特論 | 月6 | （2） |
|  |  |  | 単位合計 | | 11  （19） |

限定：　MCR限定科目（MCR専科生・MCR受講生以外の者は受講できない）

（令和4年12月現在）

（2）MCRコース　教育協力金について

MCRコースは2005年に設置されましたが、設置以来専任の教員定員がないため、運営交付金がほとんどなく、運営経費が逼迫している状況が続いております。そのため、以前より、受講生のご所属される講座から、教育協力金\*という名目でお一人当たり年間5万円をいただいてまいりました。

この教育協力金は年報印刷費や備品や消耗品などの経費を各医局・所属分野からお支払していただく形をとっております。協力金をご負担いただく方法としましては、MCRコースで使用した物品の請求書（5万円分）をお回しいたしますので、その分のお支払いをお願いする形式をとっております。経理担当窓口はMCRコースの経理担当秘書が担当しております。具体的なご負担方法の　　詳細は、追って経理担当秘書より連絡いたします。

なお、本学臨床系教室（分野）に在籍する大学院生は、MCRコースに参加している社会健康医学系専攻教室（分野）に指導委託をされていることが必須となります。このため、本学臨床系教室　　　所属の大学院生の場合は在籍する分野の教授（教授不在の分野は診療科長）の署名、および指導委託先の教授の署名のいずれもお願いいたします。

＊教育協力金につきましてご不明な点がございましたら、MCRコース事務局（mcr@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp）もしくは経理担当秘書（内線：9469）までお尋ねください。

年　　月　　日

臨床研究者養成コース運営委員長　川上　浩司　殿

当分野に在籍する\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_氏が令和\_\_\_\_\_年度にMCRコースを受講することを承諾いたします。上記の記載内容に従い、氏が上記のMCRコース限定科目を含むMCRコース必修科目の全科目を受講すること、並びに当分野がMCR教育協力金を負担することを承諾いたします。

　　　指導教授

所属

氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　印

＜本学臨床系教室に所属する大学院生の場合、以下を指導受入教授が記載＞

上記の記載内容に従い、\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_\_氏を当分野で指導することを受諾いたします。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　指導教授　　　　　　　　年　　月　　日

所属

氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　印